

第5回 ワークライフバランス/男女共同参画推進 研修会

令和元(2019)年6月 19 日

広島大学女性活躍促進賞「メタセコイア賞」を受賞して ～戦後の女性の生き方の変化、そして本学の女性問題～

講師：松田文子氏（福山大学 学長）

広島大学女性活躍促進賞「メタセコイア賞」を受賞した松田文子学長による令和元年度第1回大学教育センターのSD研修会が、ワークライフ支援室（男女共同参画推進室）研修会を兼ねて6月19日（水）に開催されました。



これから始まります



司会の杉原教授



始まりました

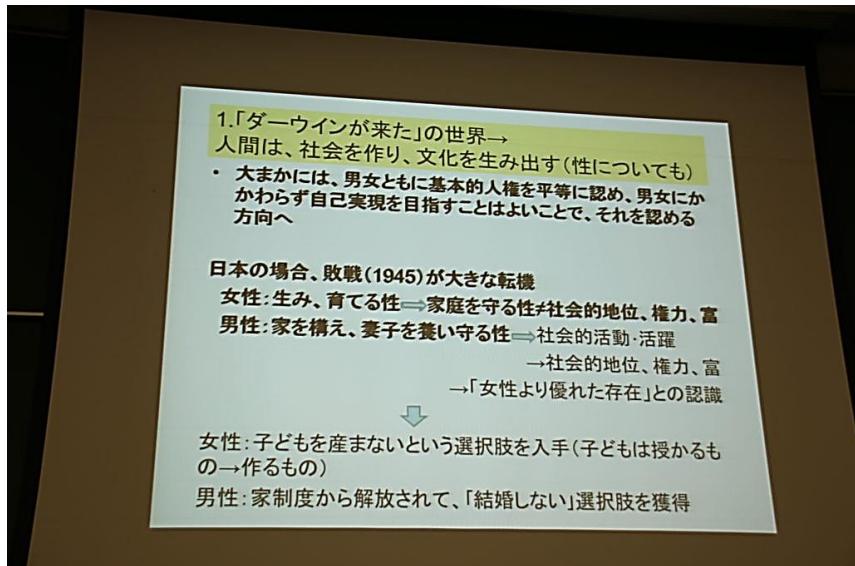


新聞3紙の見出しに見る女性・男性のワード

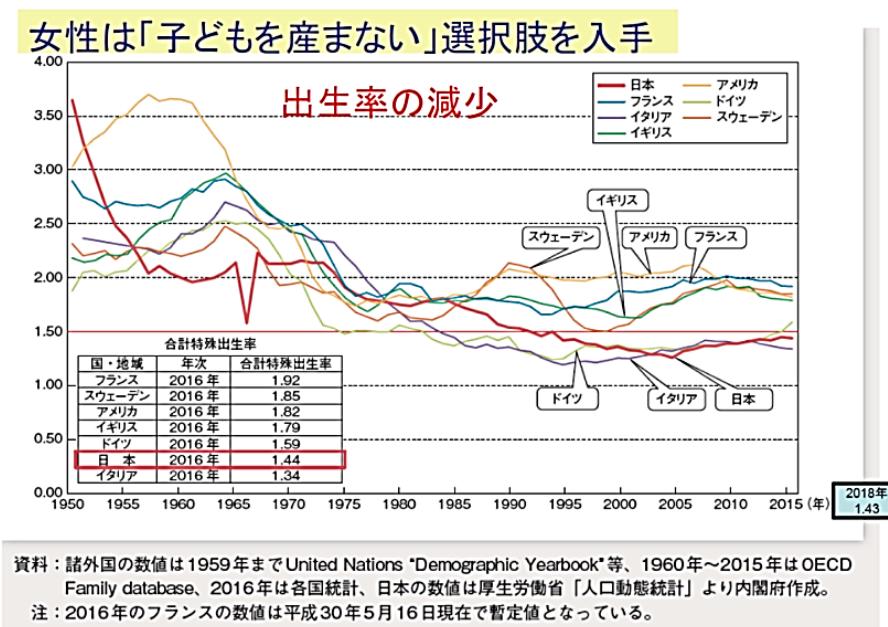
新聞3紙（朝日新聞・中国新聞・産経新聞）の見出しから女性と男性に関するワードに注目してみると、いかに女性が注目されているかがわかります。この3紙をチョイスしていることも、松田学長のバランス感覚の表れとのことです（場内で笑い）。



聴衆に語りかける松田学長

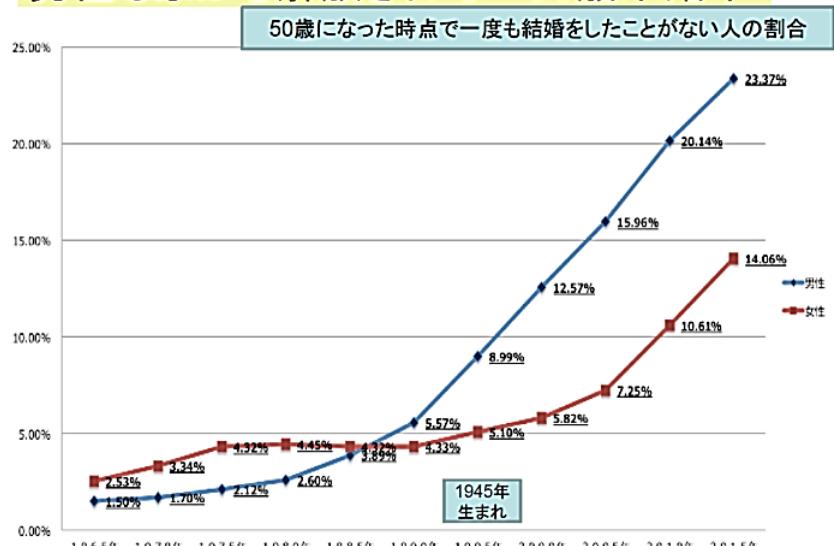


1945年の敗戦が転機となって男女とも自己実現を認める方向へ

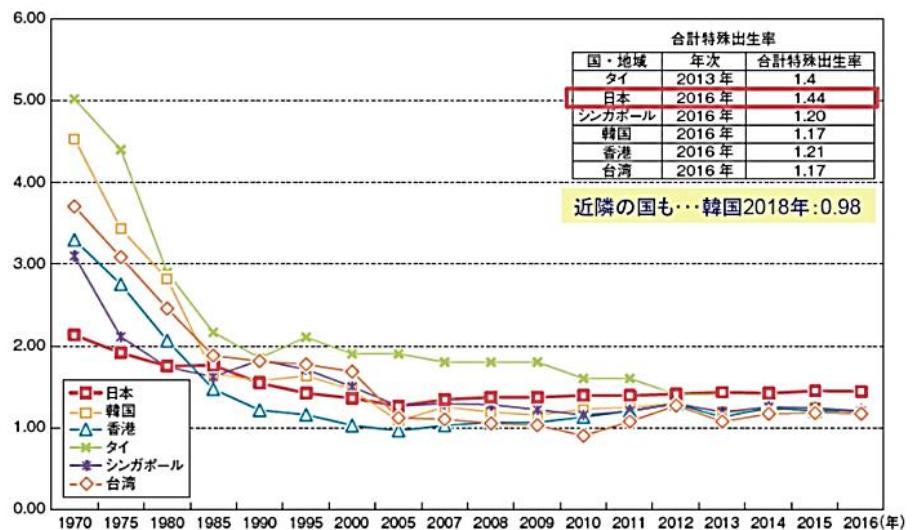


子どもを産まない選択肢入手することで出生率は減少へ

男性も家から解放されて→50歳未婚率



特に男性の50歳未婚率の増加が目立ちます



資料：United Nations "Demographic Yearbook"、WHO "World Health Statistics"、OECD Family database
各国統計、日本は厚生労働省「人口動態統計」を基に内閣府作成。

近隣諸国も出生率は低下

2.男女平等の思想の法制化

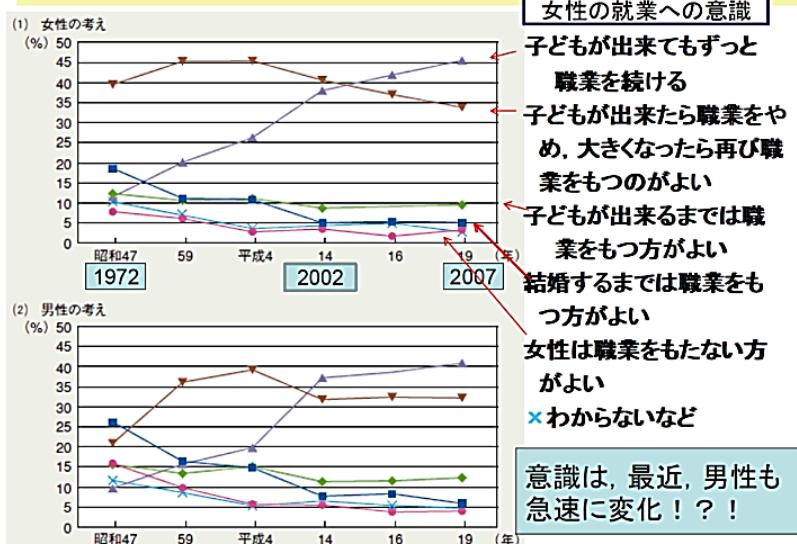
- 衆議院議員選挙法改正(女性参政権)(1945年)
- 憲法 第24条(1946年)…夫婦が同等の権利を有する…
個人の尊厳と両性の本質的平等に立脚して、…
↓40～50年
- 男女雇用機会均等法(1985年)
- 男女共同参画社会基本法(1999年)
↓20～30年
- 女性活躍促進法(2016年)
- 候補者男女平等均等法(2018年)
2017年 衆院選 女性17.7%
2015年 統一地方選 女性11.6%

男女平等思想は法制化



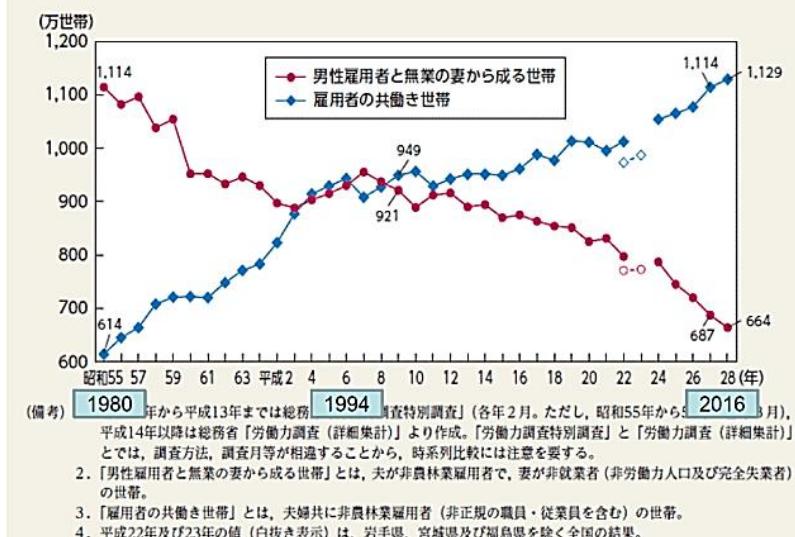
熱心に聴き入る教職員

3.意識・行動・社会的地位等の男女差の変化:①女性の就業



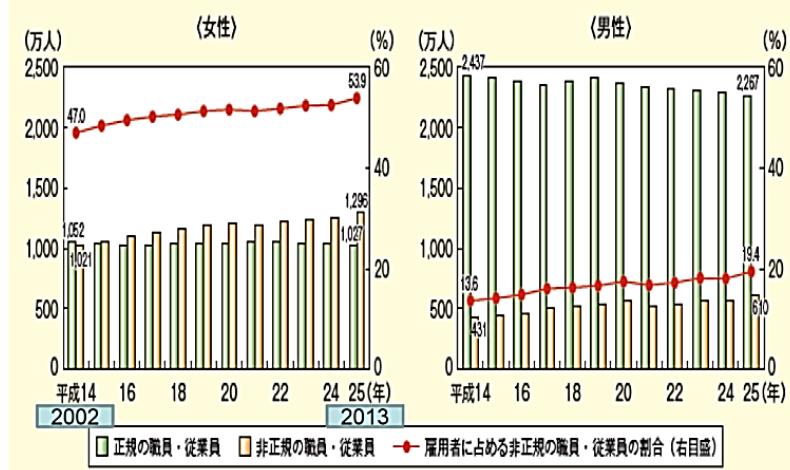
男女とも出産後も職業を続ける意識が高まっています

I-3-4図 共働き等世帯数の推移



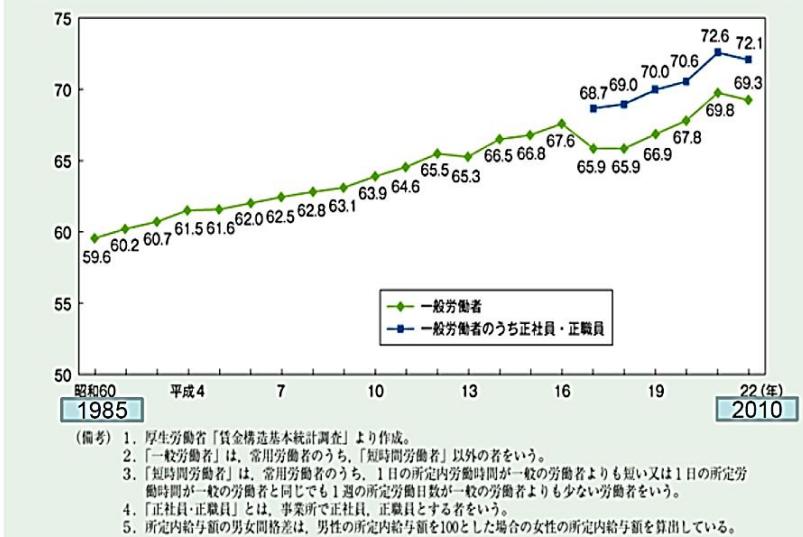
平成9年以降は共働き世帯が主流に

a 屋田者数の推移（男女別 平成14年→25年）



女性は非正規労働者の割合が顕著となっています

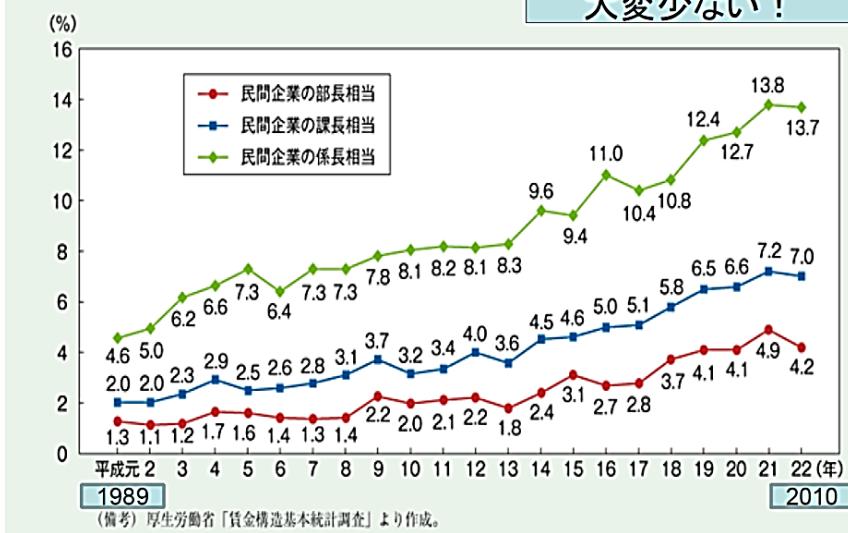
第1-2-15図 男女間所定内給与格差の推移 (男性の所定内給与額=100)



正社員・正職員であっても女性の給与は男性に及んでいません

第1-2-13図 役職別管理職に占める女性割合の推移

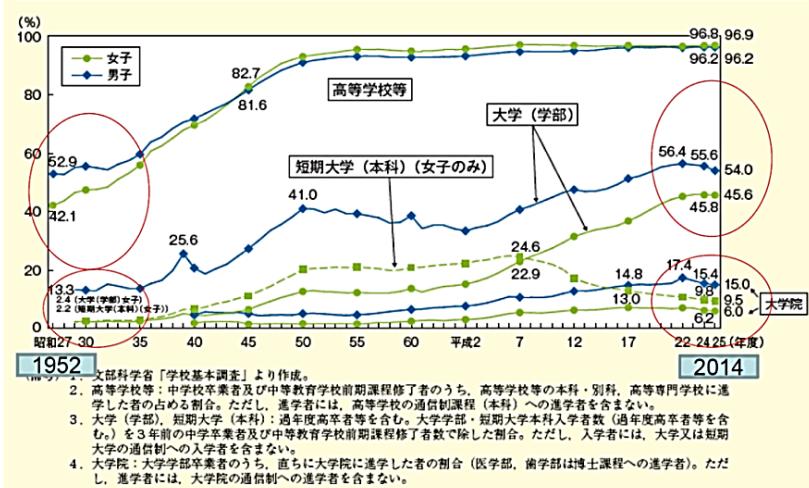
増えてはいるが
大変少ない！



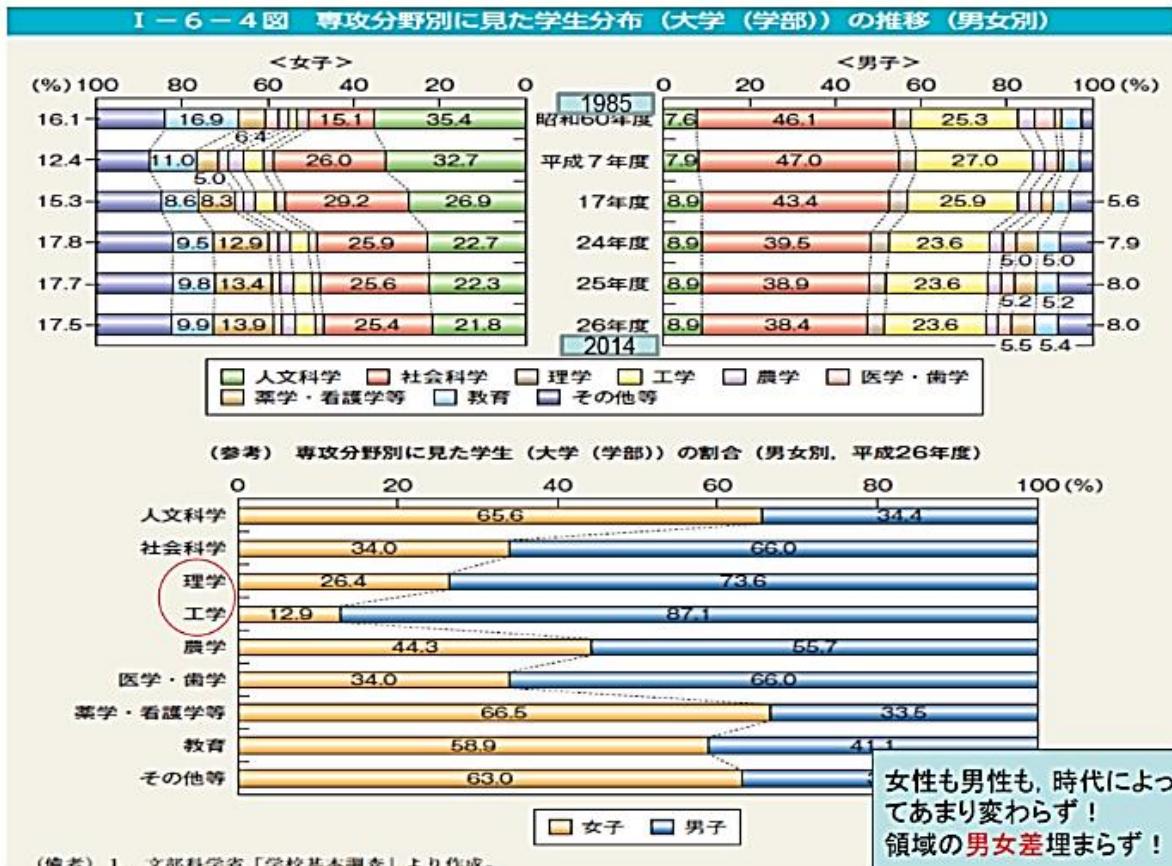
民間企業の女性管理職も増えてはいますが決して多くはありません

3.意識・行動・社会的地位等の男女差の変化:①女性の学び

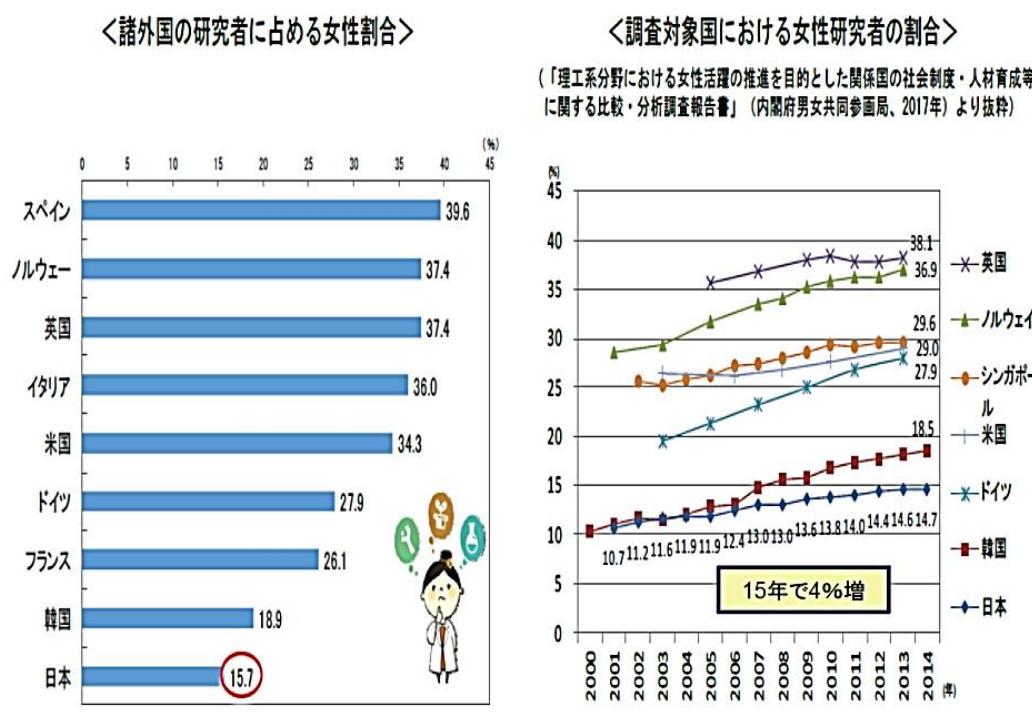
1-5-1図 学校種類別進学率の推移



ここ20年あまりで女子短期大学への進学率が低調に（学部進学率は増加）



時代が変わっても分野の男女割合はあまり変化なし



「女性がんばって！」の社会から、なかなか抜けられない！抜けないうちに…→

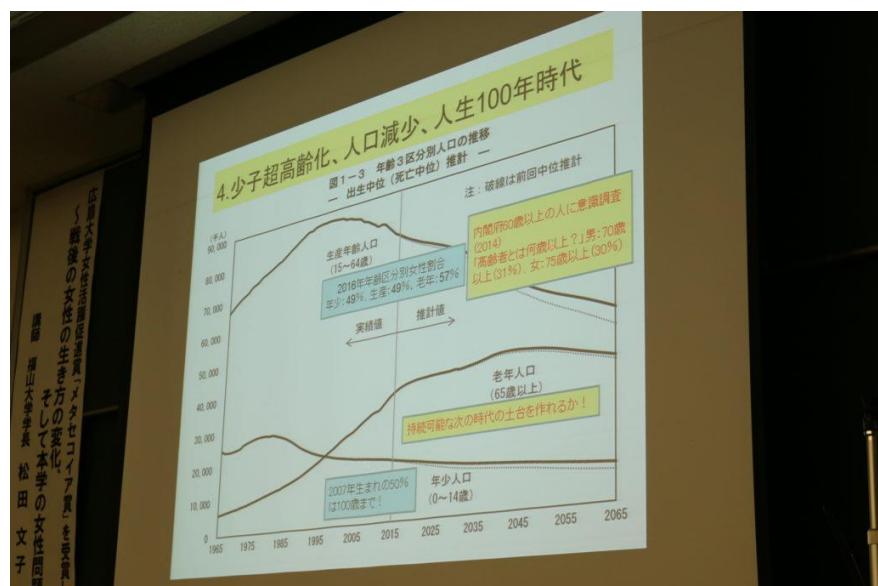
本での女性研究者の割合はなかなか増えません



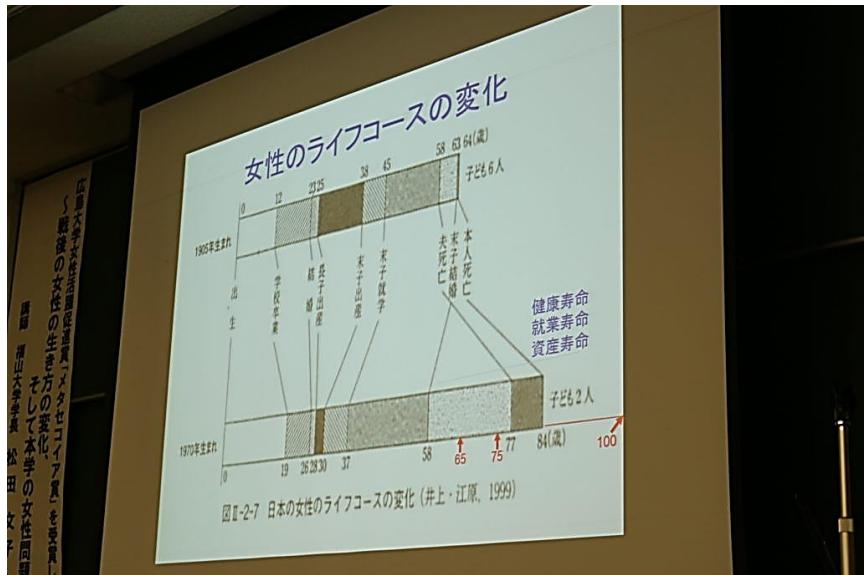
スマホやタブレットなども活用しながら大勢の教職員が熱心に聴き入っています



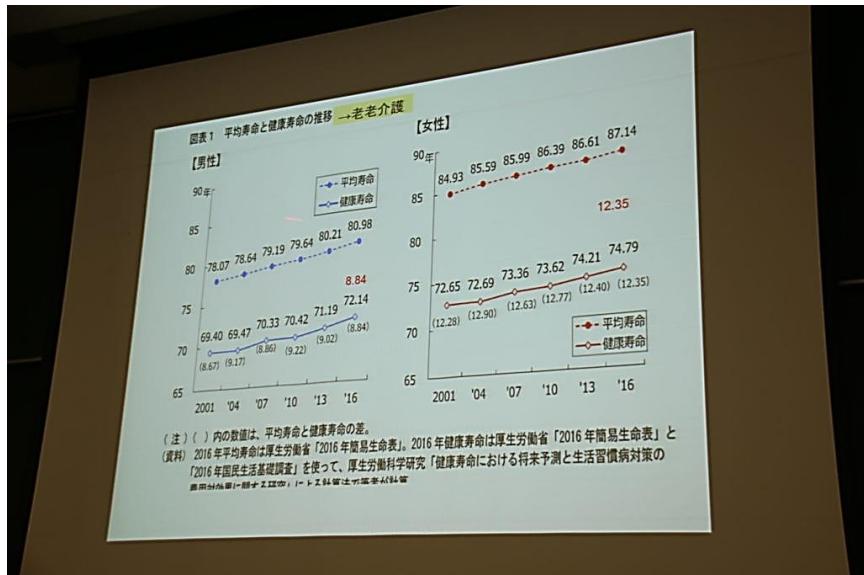
松田学長も熱が入ります



生産年齢人口の減少を食い止めるだけの年少人口の増加が見えません

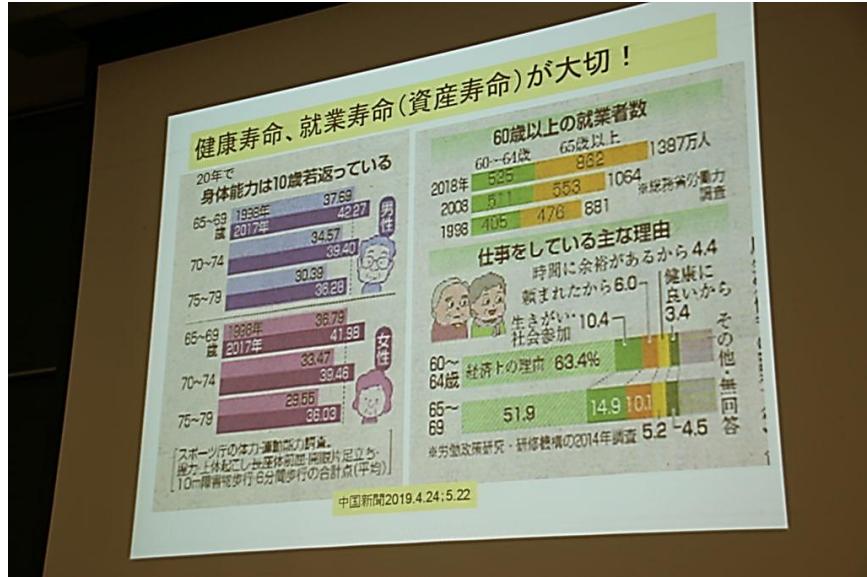


女性のライフコースの変化



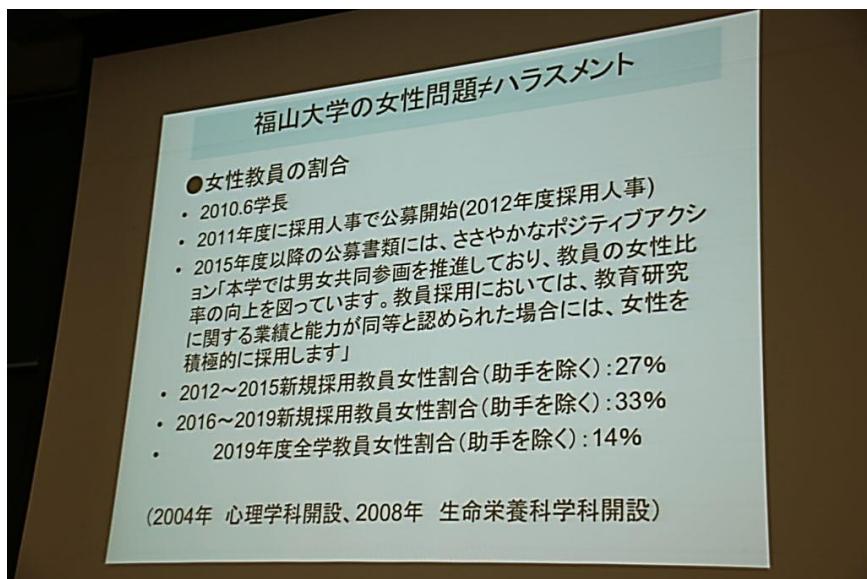
平均寿命と健康寿命の推移

この資料で私（石丸）が個人的に印象的だったのが、女性の平均寿命は男性よりも長いのに、健康寿命はそれほど長くないということです（少ない給与で頑張ってきたというのに・・・）。ここから言えることは、特に女性に対する介護の需要があるはずだということでしょう。家庭内での老老介護が現実としてありますが、家庭単位に責任を押し付けるのではなく、社会全体の対策として介護施設を実感的に利用しやすい料金設定に見直した上に介護業界で働く方たちの待遇面がもっと改善されないといけないのでしょうか。

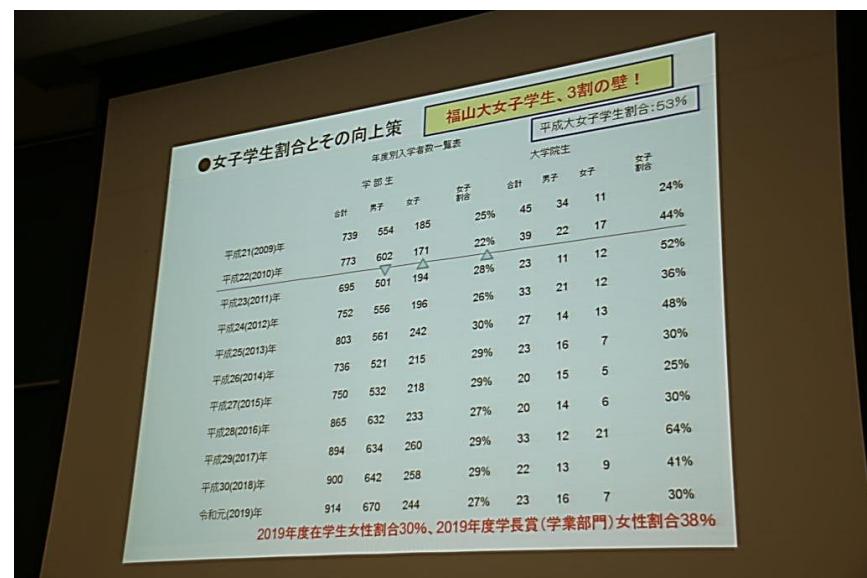


健康寿命も資産寿命も大切

年金問題は本当に問題です。



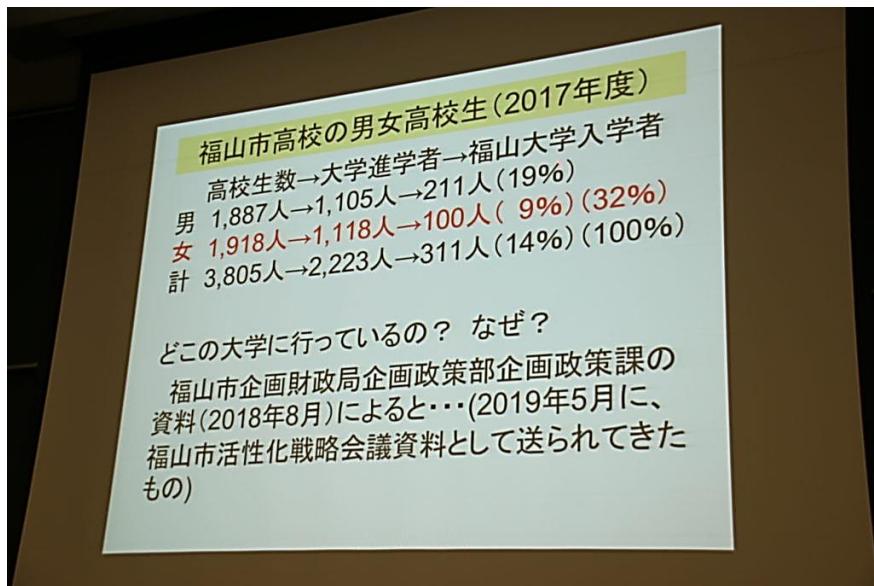
福山大学の女性問題（ハラスメントのことではありません）



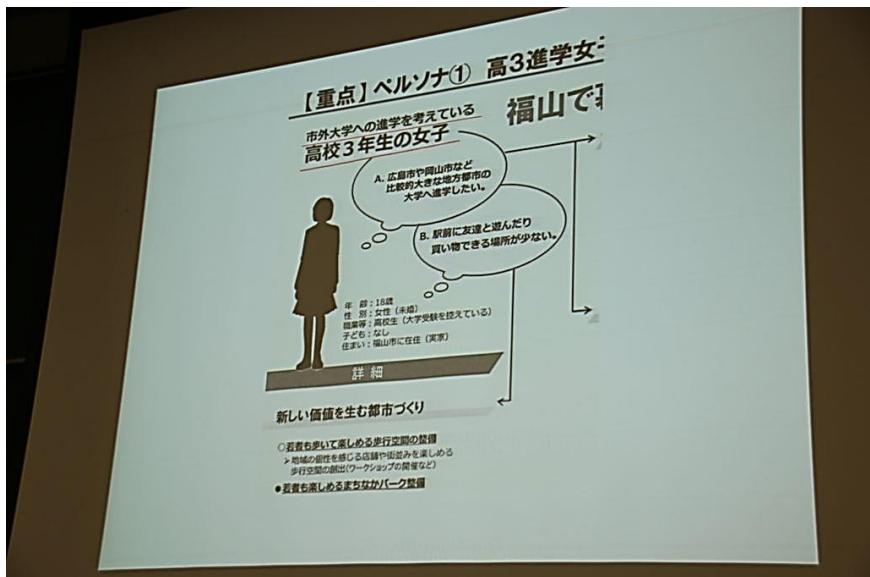
なかなか超えない女子学生3割の壁



女子学生を増やすためには何が必要ですか（話は佳境に入ってきました）



福山市内の高校生が福山大学に入学する割合（男女比は7対3）

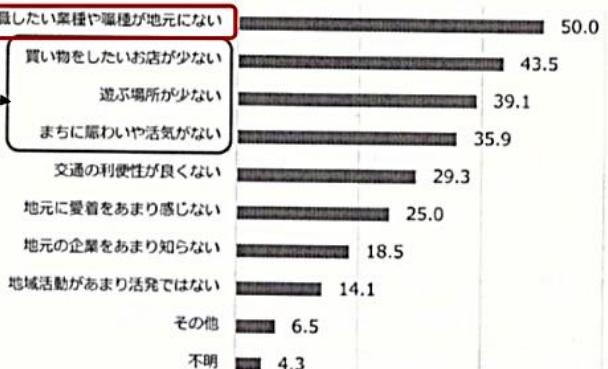


福山市内在住高校生3年女子の本音

福山市在住 高校3年生の進路状況		
	女子高校生	男子高校生
進学	市内 大学等 44.4% 1,011人	12.3% 280人 12.2% 280人 44.1% 1,009人
	市外 専門学校 25.8% 588人	20.7% 474人
	市内 専門学校 10.2% 232人	15.7% 359人
就職	市外 その他 0.8% 19人	2.7% 62人
	その他 6.5% 148人	4.6% 105人
合計	100% 2,278人	100% 2,289人

※「平成27年国勢調査人口等基本集計」などを基に推計

将来、住んでいる町に戻ってきたくない理由



志望校検討で重視すること (上位15項目)



今日の宿題: 女子学生にもっと入学してもらうには、どうしたらよいでしょう! ←18歳人口がさらに減少する前に

↓ 山本学長補佐中心に自薦・他薦のWG

※「高校生の「進学・就職」に関する意識調査」(2015年)から
市内高校生、女性の回答を集計

もっと福山市に活気を! 知的好奇心を呼び起こし就職にもつながる学部学科が選ばれる?



質疑応答では談笑の場面も





松田学長は、研究者として駆け出しのころに「女性であることを言い訳にはするな」と指導教官に厳しく言われたそうです。実際に「結婚・出産・育児を抱える女性研究者を育てることの難しさに直面した」という場内からの声もありました。最後の松田学長の笑顔の奥に現実の重さが垣間見える思いです。

最後になりますが、この度のメタセコイア賞の受賞、誠におめでとうございました！

学長室ブログより (報告担当) 経済学部 准教授 石丸敬二

ワークライフ支援室(男女共同参画推進室)研修会 / 大学教育センターSD研修会

福山大学

1945年の敗戦と翌年の新憲法の制定等により、日本の男女の在り方は大きく変わり、社会の変化と相互作用して今日に至っていますが、法的な平等が日常生活に十分及ばないうちに、少子超高齢化、人口減少、人生100年の難しい時代に突入しました。

その時、福山大学は？！？

広島大学女性活躍促進賞
「メタセコイア賞」を受賞して
～戦後の女性の生き方の変化、そして本学の女性問題～

日時：2019年6月19日(水) 15:40～16:40
場所：福山大学 工学部棟 24号館3階 2432教室



講師：松田 文子氏
福山大学学長